



令和6年度 原始古代の技に学ぶ 8

小形彩文土器づくり

縄文時代にも 漆を使って彩色した器が作られていました。
今回は、北杜市甲ッ原遺跡から出土した土器を参考に、
工芸用漆を使って彩色した小形の有孔土器(径約13cm、
高約5.5cm)を作ります。

* 化学物質過敏症の方はご注意ください。



■ 日 時	令和6年		
11月16日(土)	成形	9:30~16:00	
11月17日(日)	みがき	10:00~12:00	
12月 7日(土)	彩色	10:00~13:00	

※3日とも参加できる方

※作品は3日目(12月7日)にお持ち帰りいただきます。

- 場 所 風土記の丘研修センター実習室
- 募集定員 16歳以上の一般 12名
- 参加費 1,500円(教材費・保険料:参加時にお支払いください)
- 申込方法 参加を希望するご本人が電話または来館にてお申込みください。
定員になり次第締め切ります。
- 申込受付 令和6年10月16日(水)より受付開始
- 持ち物等 筆記用具、動きやすく汚れてもよい服装(エプロン等)、汚れてもよいタオル、
マスク(推奨)、定規(15cm程度)、昼食(1回目)
- 申込先 風土記の丘研修センター
甲府市下向山町1271 電話:055-266-5286
休館日:月曜日(11月4日は開館)
※諸事情により、内容の変更や中止をする場合もあります



■ ホームページ

山梨県立考古博物館

検索



山梨県立考古博物館
風土記の丘研修センター
Yamanashi Pref. Archaeological Museum